

奈良県立青翔中学校・高等学校 「探究科学」相互評価手順書

準備書類

Googleドライブ・共有アイテム・公務分掌・7理数SSH・相互評価用フォームに昨年度のものがあります。必要に応じて、改変してご使用ください。

相互評価表(表1) 考察記述用フォーム(図1)

自己評価記入フォーム(図2) 相互評価記入フォーム(図3)

	評価の手順	ポイント
①	「班の研究に対する結果と考察」を記入	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価表(表1)は配布しない。 自分だけで「班の研究に対する結果と考察」を考察記述用フォーム(図1)に入力する。このとき、フォームの「1回目の記述」を選択。 自分の研究ノートや今までの発表資料のみ見て良い。 ◎教員は、生徒の記述をスプレッドシートにしてクラスルームにアップする。班ごとに並べ替えておく。
②	自己評価(提出時)	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価表(表1)を用いて評価する。 表1の規準から、規準を満たせば「1」、満たさなければ「0」を自己評価記入フォーム(図2)に入力する。このとき、フォームの「1回目の自己評価」を選択。 コメントは必ず入力する。良い点や改善点を具体的に書く。更に良くするため、もしくは改善するための具体的な方法を書く。 ◎教員は、生徒の自己評価をスプレッドシートにしてクラスルームにアップする。班ごとに並べ替えておく。
③	相互評価	<ul style="list-style-type: none"> ①で記述した「結果と考察」を同じ班のメンバーが相互評価表(表1)を用いて評価する。 表1の規準から、規準を満たせば「1」、満たさなければ「0」を相互評価記入フォーム(図3)に入力する。 コメントは必ず記入する。良い点や改善点を具体的に書く。更に良くするため、もしくは改善するための具体的な方法を書く。 ◎教員は、生徒の他者評価をスプレッドシートにしてクラスルームにアップする。班ごとに並べ替えておく。
④	再度「班の研究に対する結果と考察」を記入	<ul style="list-style-type: none"> ②と③の自己評価と相互評価のスプレッドシートを見て振り返る。 再度「班の研究に対する結果と考察」を考察記述用フォームに入力する。このとき、フォームの「2回目の記述」を選択。
⑤	自己評価(再提出時)	<ul style="list-style-type: none"> 相互評価表(表1)を用いて再度評価する ◎教員は、②と⑤を比較して、自己の成長を見取るように声かけ

表1 相互評価表

項目	小項目	例
1. 設問に対応している(学習目的・学習内容理解) 3点	①研究の目的に対応した内容を記載しているか。 1点	「 」が記述されていなければ減点(記述の間違いは評価対象外)
	②必要なキーワードが含まれているか。関連のないことが含まれていないか。 1点	「 」が含まれていなければ減点
	③自分の意見(感想・気持ち)が混ざっていることはないか。 1点	「～と思う」という記述は減点。「～となることから…と考えた」や「～となるのは、…だからである」はよい
2. 結論が示され、必要な根拠があがっている(考察記述の内容と議論の構造) 7点	①結論の説明に必要な具体的な事実や根拠があがっているか。 1点	実験から得られた結果を整理して、根拠をあげていなければ減点(実験結果の説明だけしか書かれていないのは減点)
	②「(結果)より、(結論)と考えた。その理由は(考察)だからである。」といった構造になっているか。 1点	結論に対する説明になっていない場合は減点参考文献など先行研究の内容にふれずに考察していたら減点
	③多角的な研究・議論が行われているか。 1点	複数の研究・議論が行われ、1つの課題意識にまとまっている。
	④適切なデータが可視化されているか。 1点	研究・議論を行うために必要なデータが得られており、その質が高く、量は十分である。

項目	小項目	例
3. 文章的に正しく書かれている 3点	⑤事象を分析するための技能を活用しているか。 1点	観察、実験、調査等で得られたデータには誤差やばらつきがあることを考慮して、統計量を基に分析したり、統計的手法を活用し、分析の質を高めている。
	⑥研究の内容に対応した文献を調査し、それに基づき、新規性が高いか。 1点	文献を十分に理解し、新規性を説明している。
	⑦主張の内容が正しいか。 1点	誤った内容を主張していたら減点根拠等が誤っていたら減点
3. 文章的に正しく書かれている 3点	①主語と述語の対応・誤字・脱字・助詞・接続語等の誤りはないか。 1点	誤字・脱字等があれば減点
	②一つの文が長すぎたり、多くの情報を詰め込みすぎたり、文章量が与えられた枠を超えていることはないか。 1点	一文100文字程度を超えている文章があれば減点(全ての文章の文字数をカウントする必要はない)
	③読みにくくはないか。 1点	字の上手、下手ではなく、人に見せる文字として書かれていないと判断できるものは減点

奈良県立青翔中学校・高等学校 「探究科学」相互評価手順書

準備書類

Googleドライブ・共有アイテム・公務分掌・理数SSH・相互評価用フォーム
に昨年度のものがあります。必要に応じて、改変してご使用ください。

相互評価表(表1) 考察記述用フォーム(図1)

自己評価記入フォーム(図2) 相互評価記入フォーム(図3)

【評価の手順 ①「班の研究に対する結果と考察」を記入】

今回の記述は何回目ですか。以下から選んでください。1:1回目の記述 2:再記述*

1 1回目

2 再記述

今までの研究について、先行研究も踏まえて、結果と考察を記述してください。*

記述式テキスト(長文回答)

- ・相互評価表(表1)は配布しない
- ・自分だけで考察記述用フォームに入力する
- ・自分の研究ノートや今までの発表資料のみ見て良い

図1 考察記述用フォーム

【評価の手順 ② 自己評価】

(4)小項目をみたまつ場合1点、みたまない場合0点を選択してください。ただし、*
項目3②は枠について今回は考慮しなくてよいです。項目3③は今回は自筆では
ないので、文字については考慮しなくてよいです。文章がよみやすいかどうかで
判断してください。

	0	1
項目1① 研究内容に対応した内容を記述しているか	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
項目1② 必要なキーワードが含まれているか。関連のないことがふくまれているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

小項目をみたまつ
場合1点

必ずコメント
評価を残す

(6) コメントを記述してください。良かった点や改善点を記述してください。*
より良くするための具体的な改善方法を記述してください。

回答を入力

図2 自己評価記入フォーム

相互評価は自己評価と同じ項目で、
評価者と評価対象者を入力できる
ようにしたもの

【評価の手順 ③ 相互評価】

(3) 評価対象者の出席番号を半角で記述してください。*

記述式テキスト(短文回答)

(7) コメントを記述してください。良かった点や改善点を具体的に記述してください。また、*
より良くするための具体的なアドバイスを記述してください。

記述式テキスト(長文回答)

コメントは必ず入力する
1行目: 良い点や改善点を書く
2行目: 更に良くするため、もしくは
改善するための具体的な方法を書く

図3 相互評価記入フォーム

【評価の手順 ④ 再度「班の研究に対する結果と考察」を記入】

今回の記述は何回目ですか。以下から選んでください。1:1回目の記述 2:再記述*

1 1回目

2 再記述

今までの研究について、先行研究も踏まえて、結果と考察を記述してください。*

記述式テキスト(長文回答)

- ・手順①と同じフォームを使用
- 2 再記述 を選択

図1 考察記述用フォーム

【評価の手順 ⑤ 自己評価(再提出時)】

(3)何回目の自己評価か選択してください。*

1回目、最初の記述の自己評価

2回目、再記述の自己評価

- ・手順②と同じフォームを使用
- 2回目、再記述の自己評価を選択
- ・生徒は相互評価表(表1)を用いて再度評価する
- ・教員は②と⑤を比較して、自己の成長を見取るように声かけ

図2 自己評価記入フォーム